

小さな木材再生品 環境守る大きな力



↑製造機から次々と排出されるペレット。木材実習で出たかんなくずが押し固められて燃料になる＝県立智頭農林高校
→鳥取県内の一般家庭に据え付けられたペレットストーブ。ペレットは化石燃料よりも二酸化炭素排出量が少なく、環境や体にやさしい燃料だ＝赤碕清掃提供



暮らした 森林の 共生

校 舎の窓から見える杉林が、青々と輝いて見える。梅雨がまだ明け切らないころ、県立智頭農林高校（智頭町智頭）を訪ねた。木材加工の実習棟では、森林科学科の四人の生徒がペレット作りに汗を流していた。

実習棟の片隅には、ペレットの原料となるかんなくずが積み重ねられている。生徒らは容器でこれを取り取ると、青丈ほどの高さ

同 校では、木工加工の実習で排出されるかんなくずの有効活用を図ろうと、昨年からはペレットの製造実習に取り組んでいた。昨秋には製造機とペレットストーブを導入。一回の実習で約五十分を製造し、ストーブの燃料として使っている。

排出口から出てきたペレットをひとつ手に取ってみた。直径六ミリ、長さ一二センチほどの大きさ。表面はつやがあり、まるで小枝のよう。酷暑の中、無理を言っていた。一般家庭への普及は思うように進んでいない。

ペ レットストーブの導入は、鳥取県の片山普博知事も意欲的だ。県は昨年度、県庁や出先機関に八台を導入。本年度も新たに十台を設置する予定だ。しかし、ストーブの価格が通常より高いこともあり、一般家庭への普及は思うように進んでいない。

こうした中、赤碕清掃の廃棄物処理業、赤碕清掃

（岡崎栄社長）は、今年十月からペレットの生産を始める。廃棄物として持ち込まれる木材や間伐材を活用し、将来的には年間九百トンを製造する予定。ペレットが県内の民間企業で安定生産されることになり、ストーブ普及に弾みがつくと期待されている。

同社の岡崎社長（左）は「限りある化石燃料と違い、木材は再生可能で身近な資源。この大地の恵みを有効利用すれば、地域産業の活性化にも役立つだろう」と、ペレットの可能性を寄せる。

ペレットは燃焼時の二酸化炭素排出量が石油や石炭よりも少なく、環境にやさしい燃料とされる。今後その利用が県内で広まれば、空気が清浄化されるだけでなく、間伐材の需要が増えて森林の再生へつながる可能性もある。ペレットの炭に木の温もりを感じるのが、森を守る第一歩なのかもしれない。

山陰の間伐材を利用した紙容器入り
ドリンクプレゼント
企画にご意見をいただいた方の中から抽選で20名様に山陰の間伐材を利用した「紙容器入りドリンク」（提供：ポッカコーポレーション）250ml入り24本をお送りいたします。ご希望をお送りいただく際にお名前、郵便番号、ご住所をご記入ください。なお、当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用させていただきます。
〒680-8688鳥取市富安2-137
新日本海新聞社企画開発部
「森林を守ろう」プレゼント係
TEL 0857(21)2526
FAX 0857(21)2889
Eメールsinrin@nnn.co.jp

山陰両県の森林保全などに取り組むNPOなどが参加して「森林を守ろう！山陰ネットワーク会議」が設立されました。新日本海新聞社は活動の趣旨に賛同して同ネットワークなどの協力で森林保全の輪を広げる企画を来年3月まで随時掲載します。

森林保全活動レポート
その⑦



大山の広葉樹が子供たちの成長を 優しく見守っています。

豊かな緑を子どもたちの未来へ！ 森林を守ろう！山陰ネットワーク会議

山陰の森林に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体を中心にネットワークを構築し、森林保全の輪を広げる活動を展開します。

「トリネット」は、豊かな広葉樹がひろがる大山の恵みをいっぱい楽しんでもらおうと、平成8(1996)年に設立されました。グループの名前の「トリ」とはハンゲルでドングリの意味。古くから大切にされていたコナラやクヌギなどの木を守ることや、昔の生活の知恵や文化・伝統行事を継承すること、さらに、子供たちに大きく育てほしいとの願いをこめて活動しています。この日参加した「ダチョウ観光農園」（鳥取県米子市日下ショウ寺峰1306）は「トリネット」の活動拠点のひとつ。ダチョウやフクロウも飼っているなかで、思う存分自然と親しみました。



去年11月に植えたドングリの手入れを自分たちでやってみました。じゃがいもはりに初挑戦。たくさんとれました。

- 今後の活動予定（参加は自由です）**
- 夏休み期間中「観音滝」（鳥取県西伯郡南部町上中谷）で源流の里探訪。（予約で随時開催/参加費は保険料などで、ひとり300円）時間10:00～15:00
 - 11/3（祝）「緑水湖ふれあい市」（鳥取県西伯郡南部町下中谷606）でどんぐり飼育「トリコロ」の丸焼きなどのイベントを計画中です。時間10:00～15:00 ※詳細は「トリネット」までお問い合わせください。

- 源流の森山づくり（邑南町）
財団法人 鳥根県西部山村振興財団（浜田市）
里山を育てる会（松江市）
しまねフォレスト・ネットワーク出雲（出雲市）
薪ストーブ愛好会（松江市）
松江ネイチャーゲームの会（松江市）
木質バイオマスエネルギー地産地消ネットワーク（松江市）
森の仲間（出雲市）
遊木民倶楽部（益田市）
特別協力
新日本海新聞社
山陰中央新報社
特別協賛
凸版印刷株式会社

トリネット

生命の源、水、清らかな水を育む中国地方最高峰の大山。「トリネット」は、大山周辺の植樹などを通じて環境保全と地域づくりの融合を目指し、次代にその豊かな自然を継承する目的でつくられた民間ボランティアグループです。

ボランティアに関するご相談は…「トリネット」へ
〒683-0035 鳥取県米子市目久美町97-3 フリースペースめぐみ内
TEL 0859-22-9875

【代表者】石山雅章 【事業責任者】濱田美絵 【主な活動内容】植樹、下草刈りなどの直接的に森づくりに関する事業/各種イベントの開催/セミナーなどの開催/コラボレーションによる地域資源活用型商品の開発/景観づくり/情報交換会、他団体との連携事業などの開催

- 森林を守ろう！
山陰ネットワーク会議
参加団体のみなさん
(7月21日現在)**
- 鳥取県
NPO法人 賀露 おやじの会（鳥取市）
NPO法人 サカズキネット（倉吉市）
広葉樹文化協会（鳥取市）
財団法人 南部町地域振興会（南部町）
大山横手道しんを育成する会（米子市）
鳥取県木造住宅推進協議会西部支部（米子市）
鳥取市女性の森グループ（鳥取市）
トリネット（米子市）
日野川の源流と流域を守る会（日野町）
丸山生産森林組合（伯耆町）
- 鳥根県
出雲市林業振興協議会（出雲市）
NPO法人 緑と水の連絡会議（大田市）
NPO法人 もりふれ倶楽部（松江市）

この広告に関するお問い合わせは事務局まで
山陰合同銀行 地域振興部内
鳥根県松江市魚町10 〒690-0062
TEL.0852-55-1820

